



第 179 回 学長定例記者会見 お知らせ事項 2

令和 7 年 5 月 27 日

『第 2 回 号令に時間がかかる教室 in 広島 ～吃音のある教員志望の学生による模擬授業を通して、共に学び、共に考える～』を開催します

本イベントは、吃音に対する正しい理解と実践的な学びを通じて、多様性を尊重した教育環境の構築に貢献することを目的とし、吃音のある学生が教壇に立ち、模擬授業を通して「伝える」「伝わる」ことの意味を私たちに問いかける取り組みで、令和 6 年 8 月に開催された第 1 回に続く 2 回目となります。

第 1 回では、吃音当事者で東京を拠点に全国で啓発活動を行う奥村安莉沙さんと連携し、広島大学教育学部 3 年生(当時)の安藤結唯さんが講師役を務め、国語教師を目指す吃音当事者として、模擬授業形式で自己紹介と講義を実施しました。52 人にご参加いただき、吃音の特徴や周囲の適切な関わり方について解説したほか、グループワークも行い、参加者からは「当事者の気持ちに寄り添った対応をしたい」といった声が寄せられました。

第 2 回となる今回は、広島大学フェニックス国際センター「ミライクリエ」(東広島キャンパス)を会場に、再び吃音のある教員志望の学生たちが教壇に立ち、参加者と共に「誰もが安心して話せる教室」について考えていきます。

◆開催日：5 月 31 日(土) ①回 12:20-13:10

②回 13:30-14:20

③回 14:40-15:30

(いずれも同内容で実施)

◆会 場：広島大学フェニックス国際センター「ミライクリエ」

1F 多目的ホール

◆参加費：無料

◆定 員：各回 30 人(生徒役として)

◆事前申込：必要(チラシに記載の二次元コードよりお申し込みください)

◆締め切り：定員に達し次第終了

【お問い合わせ先】

広島大学ダイバーシティ&インクルージョン推進機構 ウェルビーイング推進室
TEL:082-424-3906 FAX:082-424-5952
E-Mail:satomoko@hiroshima-u.ac.jp



HIROSHIMA UNIVERSITY



参加費
無料

第2回 号令に時間がかかる教室 in 広島

教員を目指す吃音のある学生が模擬授業に挑戦します！
あなたも教員役で参加・生徒役で応援しませんか？

令和7年5月31日(土)

時間：12:20- / 13:30- / 14:40-(50分制)

場所：広島大学 東広島キャンパス
フェニックス国際センター (ミライクリエ)
1F 多目的ホール

対象：全年齢対象・メディア取材OKな方

-タイムライン-

教員役から自己紹介・授業のめあての説明 (10分)

① 12:20 - 12:30 / ② 13:30 - 13:40 / ③ 14:40 - 14:50

吃音についての基本的な知識を学ぶ講義 (10分)

① 12:30 - 12:40 / ② 13:40 - 13:50 / ③ 14:50 - 15:00

吃音について生徒同士で班になって話し合う
グループワーク (20分)

① 12:40 - 13:00 / ② 13:50 - 14:10 / ③ 15:00 - 15:20

まとめ (10分)

① 13:00 - 13:10 / ② 14:10 - 14:20 / ③ 15:20 - 15:30

吃音とは？

頭に言葉が浮かんでいても、滑らかに発話できないことがある発話障害。全国に約120万人いるとされているが認知や理解は十分ではない。

Q&A

Q.生徒役が人前で話す機会がありますか？

A.生徒役の自己紹介や発表はありません。

Q.どの時間に行っても内容は同じですか？

A. 基本的には同じですが、ケーススタディのテーマが変わることがあります。



←教員役・生徒役募集！
申込・詳細は二次元コードから

※申込開始：2025年4月7日(月)より

お問い合わせ：d-and-i-wellbeing@hiroshima-u.ac.jp

主催：広島大学ダイバーシティ&インクルージョン推進機構
ウェルビーイング推進室

協力：号令に時間がかかる教室

後援：広島県教育委員会、広島市教育委員会、東広島市教育委員会
中国新聞社、中国放送、広島テレビ放送、広島ホームテレビ、テレビ新広島
広島FM放送、(申請中) NHK広島放送局、ウェルビーイング学会